

11月

新着本の紹介



青字は児童書

書名	著者名	内容
月と日の后	冲方丁	藤原道長の娘にして、一条天皇の後・彰子。父に利用されるだけだった内気な少女は、いかにして怨霊が跋扈する朝廷に平穏をもたらす「国母」となったのか。『天地明察』『光圀伝』の著者が、“平安のゴッドマザー”の感動の生涯を描く。
ブルースRed	桜木紫乃	釧路の街を、裏社会から牛耳る影山莉菜。亡父・博人の血をひく青年を後継者として育て、官僚から代議士への道を歩ませようとしていた。「男と違って、女のワルには、できないことがない」亡き父の言葉を胸に、重い十字架を背負った女が、幾度もの裏切りの果てに――。死に場所を求め、生きる女が、裏切りの果てに辿り着いた終焉の地とは。ブルースに続く、『新たなダークヒロイン』の誕生！
ペッパーズ・ゴースト	伊坂幸太郎	少しだけ不思議な力を持つ、中学校の国語教師・檀（だん）と、女子生徒の書いている風変わりな小説原稿。生徒の些細な校則違反をきっかけに、檀先生は思わぬ出来事に巻き込まれていく。伊坂作品の魅力が惜しげもなくすべて詰めこまれた、作家生活20年超の集大成！
硝子の塔の殺人	知念実希人	雪深き森で、燦然と輝く、硝子の塔。ミステリを愛する大富豪の呼びかけで、刑事、霊能力者、小説家、料理人など、一癖も二癖もあるゲストたちが招かれた。この館で次々と惨劇が起こる。館の主人が毒殺され、ダイニングでは火事が起き血塗れの遺体が。さらに、血文字で記された十三年前の事件……。
シークレット エクスプレス	真保裕一	青森から佐賀まで、自衛隊の特殊燃料を運ぶ依頼がJR貨物に入った。だがルート上で架線事故が発生。しかも、積み荷は液体の燃料とは思えない挙動を見せる。積荷の謎、相次ぐ妨害、その背景に潜む大きな思惑とは……。手に汗握る異色の鉄道サスペンス。
大事なものを捨てなさい	中村メイコ	心がこんなに軽くなるなんて――戦前、榎本健一から貰い大切にしてきた「守り神」のキューピー人形や、高倉健と江利チエミの結婚式の写真、さらには東郷青児が描いてくれた似顔絵まで……。女優の中村メイコさんの家には、数々の「宝物」があった。でも、「いちばん大事なもの」から捨てないと人生の最後を身軽に生きることができない。80歳のとき、戸建てからマンションへの引っ越しを機会に始めた一大整理で、トラック7台分以上ものモノを手放した！
ボケ日和	長谷川嘉哉 矢部太郎	梅沢富美男夫妻推薦！この本に書いてあることを覚えておけば一生安心だね。イラストは、『大家さんと僕』の矢部太郎氏認知症の進行具合を、春・夏・秋・冬の4段階に分けて、そのとき何が起こるのか？どうすれば良いのか？を多数の患者さんのエピソードを交えて描いた、心温まるエッセイ。人生100年時代、誰もが避けられない道を知っていれば、だいたいのことは何とかなるもんです。認知症専門医が教える、ボケ方上手と介護上手。
仲野教授の笑う門には病なし！	仲野徹	医学部教授、64歳。まもなく定年。（そんなに）知られていない才能が開花！？オモロくてやけに知的な著者初のエッセイ集。日々の健康法、コロナ禍のステイホームとオンライン授業、趣味の義太夫、秘境への旅、老化への対処、教育の現場から…など、77本のエッセイを収録。
図解SDGs入門	村上芽	数あるSDGsの指標やターゲットの中から、「今すぐ」取り組める65テーマを集めて紹介。1項目2ページの読み切りスタイルで、イラストや図表を使ってわかりやすく解説する。日本では子供の貧困が多い？iPhoneは補助金でできていた？データで見る、世界から見た日本の立ち位置。

よくみると・・・	simizu	<p>たくさんのショートケーキ、クリームソーダ、オムライス、アボカド、レモン、めだまやき、チューリップ。食べ物や花に見えていたけれど、よく見ると…。</p> <p>Twitterで大人気！イラストレーターsimizuが描く「〇〇にみせかけて・・・」シリーズが絵本になりました。</p>
パ・パ・パ・パパジャマ	石津ちひろ 布川愛子	<p>ひとりでパジャマが着られたら、なにかいいことありそうだ！おふろあがりの男の子が、ぬいぐるみたちと一緒にパジャマを着ていく楽しい絵本。</p> <p>リズムカルであたたかみのあることばと、カラフルな色彩の絵で、幼い子どもが自分でパジャマを着る喜びを伝えます。</p>

【お知らせ】

新しい雑誌を配架しました！

■一般書

■NHKテレビテキスト「囲碁講座」

■「すてきにハンドメイド」

■「ESSE」

■児童書

